

平成25年6月28日

第1学年保護者様

上三川町立北小学校長 柳澤邦夫

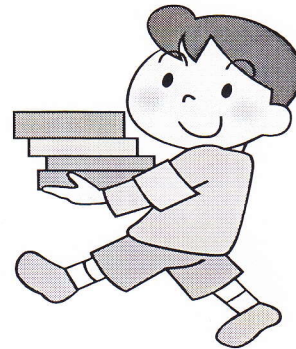
「リレー家読（うちどく）」の実施について

梅雨の候、保護者の皆様には、日頃より本校教育活動にご理解とご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、本校では、朝の読書や図書ボランティアさんによる絵本の読み聞かせ等、読書活動に積極的に取り組んでいるところでありますが、この度、下記により家庭で親子と一緒に絵本等の読書に接する「リレー家読」を実施することになりました。

たいへんお忙しい毎日かと存じますが、児童の読書習慣や情操教育活動の充実を目途にした活動でありますので、よろしくご協力をお願いいたします。

記



★「リレー家読」について説明します。

- 1 児童が、学校で担任が選定した絵本を1冊持ち帰ります。
- 2 持ち帰った絵本を、家族と一緒に読書をします。子どもが声を出して読んだり、親が読んであげたり、または一緒に読んだり。さらに、交代で読んだりとは自由です。
- 3 読み終わったら、感想や意見を交換してください。そして、一言で結構ですので「リレー家読記録表」にコメントや印を記入していただきます。
- 4 絵本と記録表と一緒に学校へ持って行き、次の友だちに渡します。受け取った友だちは前に説明したように家庭で家読をし、学校へ持って来て次の友だちへ渡します。これが「リレー家読」です。
- 5 月曜日と木曜日が絵本を持ち帰ったり、返したりする日とします。必ず、3日間のうちに次の人に渡せるようにご協力をお願いします。読めなかった場合でも、一度返してください。

「家読・うちどく」とは、家庭読書の略語です。家族で本を読んでコミュニケーションを深めたり、児童の読書習慣を定着させることを目的としています。同じ本を学級の友だちと読むことで、後で感想を発表し合ったり、テーマを決めて絵を描いてみたりとその後の活動が広がります。少しの時間で結構ですので、子どもとの読書時間を確保していただけたらと思います。よろしくご協力いたします。来週から順次、児童が本を持ち帰ります。